

FCM(株)

殿

発行日：2014年8月27日

整理No：46F-08-006

協力工場 不良品連絡書

再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を提出して下さい。

指定回答日：2014年09月02日

承認

調査

担当

近藤
14.08/28佐竹
14.08/27影山
14.08/27

仕様番号 PMMR8747-22

品名 G-VE TYPE C-Rタンシ

金型番号 P6189

ロットNo 14.07.30.4.0001-0002

連絡受理日 2014/08/27 12:40:37

対象数量 400,000

不良内容

0002つなぎ付近内周側のC端子Auめっき薄い。



1. 確認内容

ご指摘のロットの履歴確認を実施したところ、対象ロットの途中切断部巻き始め部分のサンプルにも同様のめっき未着が確認されました。
このサンプルはレーザー工程で、レーザー加工状態を確認する為に採取しているサンプルでめっきのエリアについては確認しておりませんでした。
また、レーザーごの画像検査ではこの部分が製品にRがあることで反射が安定せず、検出をしておりませんでした。

返却品の処置（数量明記）

サンプルのみ返却
対象ロットはユーザー様にて選別実施

2. 発生原因

めっき巻き始め部分で発生していることから、切断部のつなぎ箇所がドラムに通過する際、つなぎ部分は製品同士を重ねていることでドラムのピンから外れめっき液が正常に当たらず、外れた部分でめっき未着になったものと考えられます。

4. 流出原因

めっき工程では巻き始め部分のみのサンプル採取で、途中切断部のサンプル採取及び外観確認をしていなかった。
レーザー工程では切断部内外周の全てのサンプル採取しておりましたが、レーザー加工状態の確認のみでめっき未着を確認しておらず検出できませんでした。

3. 発生防止対策

（製品のつなぎ部分が通過する際、ドラムから外れないようにするための方策として、つなぎ方法の改善について検討しましたが、現時点で有効な方策がなく、流出防止にて対策を実施します。）

5. 流出防止対策

めっき工程で、途中切断部含めた切断全箇所のサンプル採取及び確認を実施し、後工程で不具合（めっき未着）品の流出を防止します。（9/1～実施）
ダブルチェックとして、出荷検査の際、めっきで採取したサンプル、及びレーザー工程で採取しているサンプルのエリア確認を実施します。（レーザーサンプルの確認：8/26～実施、めっきサンプルの確認：9/1～）
画像検査機でR部の未着が検出できるように設定変更（8/27）

実施日： 年 月 日

実施日： 年 月 日

在庫品仕掛品の確認

在庫品 〇 仕掛品 〇

回答日：2014年 9月 2日

承認

調査

作成

田口

作道

標準類改訂 有・無 ()

承認

調査

確認者

近藤
14.11.27
広司佐竹
14.11.26
由浩影山
14.11.26
善二

対策後、14.08.27.4.0001～14.09.16.4.0003の計5ロットについて、同不具合が無い為、有効発生有と判断致す。

(株) 鈴木

Rev : B

SQM-10010-4